



～若き心 集まる場所～ No.4

茅ヶ崎市立鶴が台中学校長 力石 裕司

各学年の校外行事 ～一人一人が成長し、仲間との絆を深めました！～

3年生 修学旅行（関西方面）5月24日（金）～5月26日（日）

『楽学両道団』



2年生 野外活動（御殿場市）6月11日（火）～6月12日（水）

『4心（公共心、自立（律）心、挑戦心、友情心）』

1年生 自然観察会【海】（真鶴町）6月6日（木）

『楽しみながら自然を感じ 友情をさらに深めよう』



体育大会の興奮も覚めやらぬ中、各学年カラーを出したスローガンを掲げて校外行事が実施されました。生徒たちは非日常での経験を通して、自他の新たな発見をし、また一歩成長しました！各学年主任の先生から行事を通して成長した生徒たちを一言で表してもらいました！



3年修学旅行 帰りの新幹線乗車前 京都劇場前にて

3年：『メキメキ』・・・2日目班別自主行動でのアクシデントやハプニングを学びに変え、最終日には責任感・判断力共に素晴らしい行動ができました！

2年：『進化』・・・行事への取組を通して、一人一人がよい行事にしようという姿が見られ、成長を感じました！

1年：『発見』・・・海の生物はもちろん、仲間のいろいろな面を知ることができました！

7組：『共に学ぶ』・・・交流級での学びが、一人一人の成長につながっています！

“最後の夏”に向けて『部活動激励会』～熱くて長い台中の夏に!!!～

6月27日（木）には、3年生にとっての最後の夏の大会に向けて「部活動激励会」が行われました。吹奏楽部の力強い演奏で選手が入場し、男子剣道部とバレーボール部の両主将による堂々とした選手宣誓。闘志溢れるユニフォーム姿の選手たちと応援する生徒たちの温かい表情が印象的でした。『不撓不屈※』の精神で台中旋風を期待しています！

私からは次のようなメッセージを送りました。 ※強い意志で、どんな苦労や困難にもくじけないさま

- この夏を迎えるまで関わってきてくれたり、支えてきてくれたりした仲間、家族、先生たち・・・全ての人たちの顔を思い浮かべ、最後の瞬間にその人たちへの感謝の気持ちが生まれ、それを言葉にしてほしい。
- 日本一にならない限り、どの選手もどのチームも、最後は必ず負けて終わり、「悔い」は残る。その「悔い」をそれぞれの次のステージで生かすこと、繋いでいくことが大切。
- 校長室のメッセージ We all will be there for you!・・・全員が会場での応援はできないが、『みんながついている!』～この夏、全ての会場で皆さんが輝くことを楽しみにしている。熱くて長い台中の夏に!



ぶかつどう だいちゅうせい かつやく
部活動 ～ 台中生の活躍～

試合中の写真が
入ります。

女子バレーボール部
《県総合体育大会》
鶴が台 2-0 中山
鶴が台 0-2 光丘

勝負

夏の大会に向けて・・・(顧問の先生より)
『最近のチームのテーマ“爆発力”“お祭り騒ぎ”
を武器に県大会上位を目指します!!!』

“台中アロハデー”スタート!!!

前回お知らせした毎週水曜日の“台中アロハデー”
が6月から始まり、教職員は個性豊かないろいろな
デザインのアロハシャツを着用しています。生徒
たちからも、「あっ、今日はアロハデーだ!」「先生、
明日はどんなのを着るの?」という声も聞かれ
ています。水曜にご来校の際は、よろしければ
保護者の皆様も是非アロハシャツで!

台中ジャージがテレビ番組で使われました!

6/15(土) テレビ東京「秋山ロケの地図 THE ゴールデン 茅ヶ崎の海」

ロバート秋山さんが台中ジャージを着て茅ヶ崎の街を歩きました!
在校生や教職員にとっても嬉しいことですが、卒業生や本校に
勤務していた先生方からも驚きと喜びの声が届きました!

そうだ、教室へ行こう!



授業の様子・先生方のこだわりなどを発信します!

授業の写真が
入ります

今回は、1年1組 英語の授業にお邪魔しました! 先生も生徒も笑顔溢れる授業
の始まりは元気な挨拶から英語の歌♪先生も一緒に、生徒たちは習っていない単語
や表現もメロディに乗せて上手に歌い、身体でリズムをとっている生徒も! また、
基本的に All English で授業が進んでいく中、生徒たちは先生の英語の指示を理解し、
楽しみながら活動に取り組んでいました。授業後のインタビューに答えてくれた二人の生徒からは「先生の
英語に関するいろいろな話が面白くて、英語に興味がわきます。」「3年生の終わりにはたくさん英語を書
けるようになりたいです!」など、英語の授業に前向きに取り組んでいる様子が窺えました!

先生の授業へのこだわりは・・・?

『英語を学ぶことを通して、いろいろな相手とコミュニケーションをとることの楽しさや、多様な価値観に
触れる面白さを感じられるような授業を目指しています!』(授業者より)

教頭先生のつぶやき・・・

教頭として、改めて職員集団の関係性について考えました。教頭と
して校長先生に意見を言うことに躊躇う場面もあります。しかし、意見を伝えたときの校長先生からは
いつも「ありがとう」という言葉が返ってきます。「よく気付いてくれたね。」「そういう視点もあるね。」
と・・・その言葉からは、『生徒のためになるなら』『自分自身の成長になる』そんな想いで聞いてくれているので
はと。周りからの意見や相談を受け入れることができる心を教職員一人一人がもてれば、もっともっと高め合える
教職員チームができていくのではと考えています。



【お詫び】6月19日(水)付け文書にてお知らせしましたが、令和5年度1年生の国語科の成績に誤記載があり、
市教育委員会から記者発表がされ、複数のメディアにて報道されました。6月20日(木)の臨時保護者説明会に
は多くの保護者の方にご参加いただき、様々なご意見をいただきました。全教職員が本事故と皆様からの声を
真摯に受け止め、再発防止に努めるとともに、改めて「生徒が誇れる学校」を目指し、「全ての台中生の心の
笑顔と成長」のため、全力で教育活動に取り組んでまいります。

このことで生徒をはじめ、保護者や地域の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。
大変申し訳ありませんでした。